

地方創生先行型事業

総事業費：28,903千円(8事業)

地方公共団体による地方版総合戦略の早期かつ有効な策定と、これに関する優良施策等の実施に対し、国が支援する。地方公共団体が事業設計を柔軟に行い、明確な政策目標の下、客観的な指標の設定やP D C Aの体制整備を求める、新しいタイプの交付金です。

P D C A：Plan-Do-Check-Actionの略称。この4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のこと。

知名町総合戦略策定事業 事業費：10,000千円

「みんなで創り みんなで育む みんなのまち」を基本理念に、ずっと住みたい…誇りと自信溢れるまちを実現する「知名町総合戦略」を策定するため、必要な専門的な調査等を実施する。(※)

安心な出産・子育て支援事業 事業費：1,000千円

離島というハンディがあるなかで、妊婦が専門的な検査及び治療の必要があると診断された場合や、子供が医療や療育等の専門的な検査及び治療の必要があると診断された場合、旅費の一部を助成する。

妊婦及び子育て世帯を支援することにより、出生数及び転入者数の増加を図る。

生活満足度アップ事業 事業費：2,500千円

離島という地域性から、若い世代が働く場が少なく、Uターン者の機会の妨げとなっている。地方に住みながらしごとができる環境整備及び企業を誘致することで、転出者数の抑制とUターンで地域の活性化を図る。長期的な観点から、Uターン者の生活満足度の向上に資する事業についても同時に実施する。

知名町創生子育て環境改善事業 事業費：4,000千円

子育て環境の改善を図るため、保育所・公園などに簡易な屋外遊具、保育備品の購入に必要な費用の確保、また子育て・保育・教育に関する講演・講習会等の開催に必要な費用を支援することで子育て世代のよりよい保育教育環境の実現、若い世代の不安解消、地域定着、出生数の増加、転入者の増加を図る。

シマの民泊推進事業 事業費：2,500千円

今後、さまざまな要因から本町における交流人口の拡大が予測されるなか、課題であった宿泊キャパシティの拡大を図るべく、「シマの生活」を観光資源と捉えた島での民泊事業の普及・拡大を推進する。シマの既存事業者と民泊事業に意欲がある新規参入事業者を総合的に支援する。

地域課題解決人材育成事業 事業費：2,000千円

離島のため、雇用創出のステップとなる研修・講習会の開催が少ない状況にあります。研修機会を増やすことにより、雇用機会の拡大を目指す。

知名に住み隊員育成事業 事業費：3,002千円

集落の人口減少により、地域の活動が衰退する中、各種活動を継続するのが難しくなっているなど、集落を取り巻く環境は厳しい状況にある。

そこで、集落の魅力を集約し、U・Iターン者へのきめ細やかな対応を行える人材(知名に住み隊員)を育成することで、集落に定着するチャンスを増やす。

シマ桑販路開拓事業 事業費：3,900千円

雇用創出や健康促進を目的に、新たな産業振興のため新規作物としてシマ桑を推進している。

島外への販路開拓を強化することで継続的かつ安定的な販売につながり生産性の向上が期待され、工場での雇用拡大及び知名町の認知度向上による交流人口の拡大を図る。

知名町フローラル商品券

7月1日から

1世帯あたりの購入上限を拡充しています！

これまで

1世帯 5セットまで(5万円で6万円分の商品券)



すでに商品券を購入された方でも、追加で購入が可能です。

1世帯 10セットまで(10万円で12万円分の商品券)

※8,000セットに達し次第、販売終了となりますので、お早めに商工会でお申し込みください。

また、商品券を取り扱う店舗を募集しています。お申し込みは商工会で行ってください。

問 企画振興課 電話(84)3162

(※)地方版総合戦略においては、国の総合戦略と同様に、P D C Aサイクルを導入してその進捗の基本目標に係る数値目標や具体的な施策に係る重要業績評価指標(K P I)の達成度により検証し、改善する仕組みを構築することが重要とされています。

その際、効果検証の客観性を担保するため、できる限り、外部有識者等を含む検証機関を設置するとともに、当該検証機関は、基本目標の数値目標及び具体的な施策に係る重要業績評価指標(K P I)の達成度を検証するものとされています。

重要業績評価指標(K P I)

Key Performance Indicatorの略称。施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。